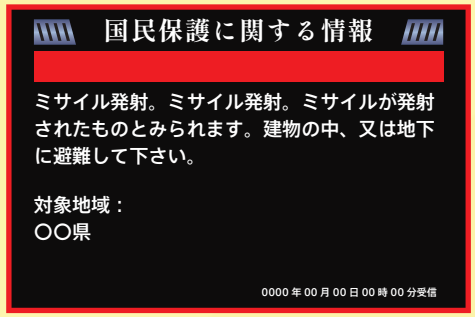
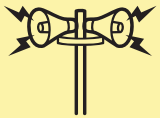
弾道ミサイル
飛来時の行動について



弾道ミサイルは、**発射からわずか10分もしないうちに到達**する可能性もあります。

弾道ミサイルが着弾した場合、**激しい爆風や破片などにより、身体へ大きな被害**を受ける可能性があります。

弾道ミサイルが日本に飛来する可能性がある場合は、Jアラートを通じて**屋外スピーカーや携帯電話の緊急速報メール等によりメッセージ**を流します。



メッセージが流れたら直ちに以下の行動をとってください

弾道ミサイルが上空を通過した場合など避難行動をとる必要がなくなった場合は、避難の呼びかけを解除します。

屋外にいる場合　爆風や破片などを避ける

近くの建物の中
または 地下へ

緊急一時避難施設※をはじめ、コンクリート造り等の頑丈な建物や地下街、地下駅舎等の地下施設へ避難することが望ましいですが、それ以外でも構いません。

もしも！ 近くに建物がない場合は

物陰に身を隠す
または 地面に伏せ頭部を守る

※ 緊急一時避難施設：弾道ミサイル攻撃による爆風等からの直接の被害を軽減するための一時的な避難に活用する観点から都道府県知事等が指定する施設。

屋内にいる場合　爆風で割れた窓ガラスなどを避ける

その場で安全を確保し

窓から離れる
または
窓がない部屋へ

詳しくは、内閣官房国民保護ポータルサイトへ

国民保護　検索

弾道ミサイルが着弾した場合、激しい爆風や破片などにより、身体へ大きな被害を受ける可能性があります。

爆風

※イメージ

破片

※イメージ

爆風や破片などから身を守るため、
状況に応じた避難行動をとることが大切です！

とるべき行動については裏面をご覧ください▼

内閣官房

弾道ミサイルが日本に飛来する可能性がある場合は、Jアラートを通じて緊急情報を流します。

❶屋外スピーカーなどから国民保護サイレンとメッセージが流れます。
❷携帯電話やスマートフォンに緊急速報メールなどが届きます。

屋外にいる場合

爆風や破片などを避ける

近くの建物の中
または 地下へ

緊急一時避難施設※をはじめ、コンクリート造り等の頑丈な建物や地下街、地下駅舎等の地下施設へ避難することが望ましいですが、それ以外でも構いません。

※ 緊急一時避難施設：弾道ミサイル攻撃による爆風等からの直接の被害を軽減するための一時的な避難に活用する観点から都道府県知事等が指定する施設。

もしも!

近くに建物がない場合は

物陰に身を隠す
または 地面に伏せ
頭部を守る

屋内にいる場合

爆風で割れた窓ガラスなどを避ける

窓から離れる
または
窓がない部屋へ

このパンフレットは、避難行動の必要性と最低限知っていただきたい避難行動を周知することを目的に制作しております。

詳しくは、内閣官房国民保護ポータルサイトへ▶ 国民保護 検索